

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2013年1月定例会議議事録

- ◎ 開催期日：2013年1月17日（木） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：(株)PADI JAPAN
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	細川	俊一
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	三枝	佳紀
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆JUDF	全日本潜水連盟	吉村	忍
☆PADI	株式会社パディジャパン	村上	史朗
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆STRAS	水中活動研究所有限公司	岡本	康男
☆オブザーバー	株式会社 エスアイドゥ	市原	隆久
	筑波大元教授	吉田	章

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

① 2012年度認定動向調査実施

- ・ C協加盟10社の認定動向調査が行われ、以下の結果となった。
- ・ EN 51,561（前年比101%）、TL 95,841（前年比104%）、INST 12,639（前年比109%）

② セーフティダイバー宣言カードデザイン公募の件

- ・ 事務局より、セーフティダイバー宣言カードデザイン公募について募集要項が提案された。
- ・ 提案された内容について、以下の修正案があった。
 - ・ 挨拶文をシンプルにする
 - ・ 作品のピクセル数の指定をする
 - ・ ロゴマークも同時に募集する
 - ・ その他

③ 2013年度ダイバー自身の安全対策セミナー参加者募集案について

- ・ 参加者募集について、集客段階からメール上で意見交換をし、キャンセルを防止する案に対し、運営上無理があるため、断念することになった。
- ・ これに対し代替案として、前回の参加者に対し次回開催のお知らせを送り、同対象から知りたい情報を収集することになった。（参加者募集開始から実施日までの間に2回実施予定）

④ DANメディカルチェック用医師の指針について

- ・ DAN提供のメディカルチェック用医師の指針に関し、C協会員を通じ更に広域に配布できるよう、当事務局からDANに申し入れたが、DANの内部事情により現状は開放できないとの回答があり、この改善策について話し合われた。
- ・ これに対し、吉田教授から当該医師の指針は、改訂の予定があり、改訂終了までは開放できないが、改訂後は解放される可能性があるとの説明があり、今後様子を見ることとなった。

⑤ 吉田先生提案

- ・ C協に指導機関大手のNAUIが加盟していないことは、業界のバランス上不自然であり、NAUIの参画を促すべきとの提案があった
- ・ Cカード協議会としては、NAUIから加盟の申し込みがあれば、会則に則った手続きで加盟を審議するとの方針が確認された。

以上